富士通 PRIMERGY/PRIMEPOWER/S series

PW-PM1CB1 コンセントボックス１

取扱説明書

はじめに

　このたびは、富士通 PRIMERGY/PRIMEPOWER/S series 用コンセントボックス１をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。

　本書は本装置における基本的な取扱いについて説明しております。ご使用にあたっては本書、および PMAN モデル 100 の取扱説明書の内容をご理解の上ご使用願います。

FUJITSU

安全上のご注意

電気製品は安全のために注意事項を守らないと、火災などにより死亡などの人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐため、次のことを必ずお守りください。

安全のために注意事項をお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みください。

故障したら使用しないでください。

不都合が生じた場合は、そのままお使いにならないでご購入元にご連絡ください。

警告表示の意味

本説明書では安全上の注意点および使用上の留意点を以下のマークとともに表示しています。内容をよくご理解の上、正しく本装置を使用してください。

⚠ 警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を記述しています。
⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損壊を招くと想定される内容を記述しています。

⚠ 警告

● 本装置に接続可能な機器は、富士通サーバ製品（PRIMEPOWER,S Series,PRIMERGY）と富士通ネットワーク製品（IPCOM）等のみです。故障の原因となりますので、一般家庭用電気製品や上記以外の機器には接続しないで下さい。

● 分解や改造はしないでください。

本装置を分解したり、改造したりしないでください。故障や感電、火災などの原因となります。

● 湿気、水濡れ、直射日光は避けてください。

感電や火災を防止するため、本体を次のような場所には放置しないでください。

・ 湿気やホコリの多い場所
・ 雨水などに濡れやすい場所
・ 屋外など直射日光のあたる場所

⚠ 注意

● 本装置を取り扱うときは、コネクタ部に手を触れないでください。
● 極端な低温、高温での使用は避けてください。
● 強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

⚠ 注意　ハイセイフティ用途について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。（原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など）

⚠ 注意　電波障害の防止について

この装置は、情報処理など電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講じるよう要求されることがあります。

目次

１．ご使用になる前に　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
２．ハードウエア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　２．１ 外観 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　２．２ 各部の名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　２．３ 設置諸元 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
３．インストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　３．１ 設置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
　３．２ ケーブル接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

付録１　ゴム足の取付け要領 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

付録２　ケーブル行き先表示ラベルの貼付方法 ・・・・・・・・・・ 9

１　ご使用になる前に

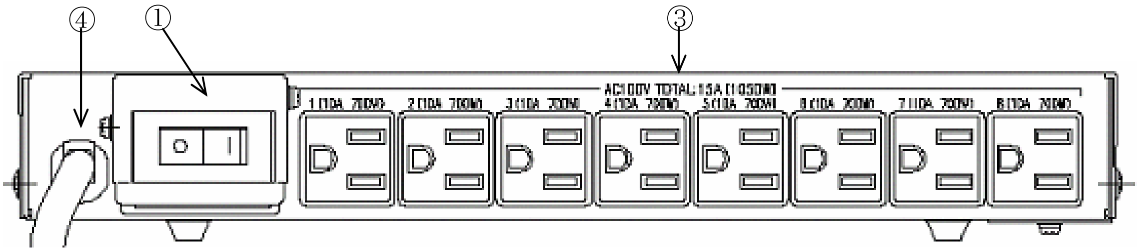
ご使用になる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

・本体	１個
・PMAN ﾓﾃﾞﾙ 100 接続ケーブル(2m)	１本
・ゴム足	４個
・取扱説明書（本書）	１冊
・ケーブル行先表示ラベル	１枚

２ ハードウエア

2.1 外観

＜装置前面図＞



＜装置背面図＞

2.2 各部の名称と働き

番号	名称	表示	機能
①	メインスイッチ	―	本装置のNFB（ﾉｰﾋｭｰｽﾞﾌﾞﾚｰｶｽｲｯﾁ）です. 最大定格　15Ａ（1050W）
②	PMAN ﾓﾃﾞﾙ 100 接続ｺﾈｸﾀ	CONTROL	PMAN ﾓﾃﾞﾙ 100 接続ｹｰﾌﾞﾙ用ｺﾈｸﾀ
③	AC 出力コンセント	AC100V TOTAL 15A(1050W) 1(10A 700W)～ 8(10A700W)	電源制御用 AC100V 出力コンセント(８個) コンセント最大定格　10Ａ（700W）
④	ＡＣケーブル	ー	電源ｹｰﾌﾞﾙ.

2.3 設置諸元

項目		仕様	備考
外形寸法（突起物は含みません）	幅	３１０mm	
	高さ	４１．４mm	ゴム足は含みません ラック搭載時　１Ｕ占有
	奥行き	２０４mm	
重量		２．６ｋｇ	
入力電源	電圧	ＡＣ１００Ｖ	
	相数	単相	
	周波数	５０／６０Ｈｚ	
動作条件	温度	５～３５℃	
	湿度	２０～８０％	結露がないこと
電源コンセント形状		平行 2P アース付	

３　インストール

3.1 設置

3.1.1　１９インチラック実装の場合

ラックへの搭載は、別途ラックマウントキット（別売）に添付の取扱説明書により、搭載を行ってください。

サポートラックは以下のとおりです。

・スタンダードラック/スリムラック

PG-R3RC1/2,PG-R4RC1/2,GP5-R1RC6/7,GP5-R2RC3/4

PW-R3RC1/2,PW-R4RC1/2,PW-R1RC6/7,PW-R2RC3/4

・72インチ拡張ラック

XS-RACK1

3.1.2　自立設置の場合

本装置を机上等に平置きして使用する場合は、添付品のゴム足（４個）を本装置に取付けて下さい。なお、ゴム足取付け方法は付録１をご覧下さい。

3.2 ケーブル接続

本装置添付の接続ケーブルで本装置と PMAN モデル 100 を接続してください。その他のケーブル接続については、PMAN モデル 100 添付の取扱説明書をご覧下さい。なお、ケーブル接続に当たっては PMAN モデル 100、本装置、および接続機器全て電源をＯＦＦ状態で作業を行ってください。

必要により、本装置添付のケーブル行先表示ラベルをご使用ください。ケーブル行先表示ラベル使用方法は付録２をご欄下さい。

付録１

ゴム足の取付け要領

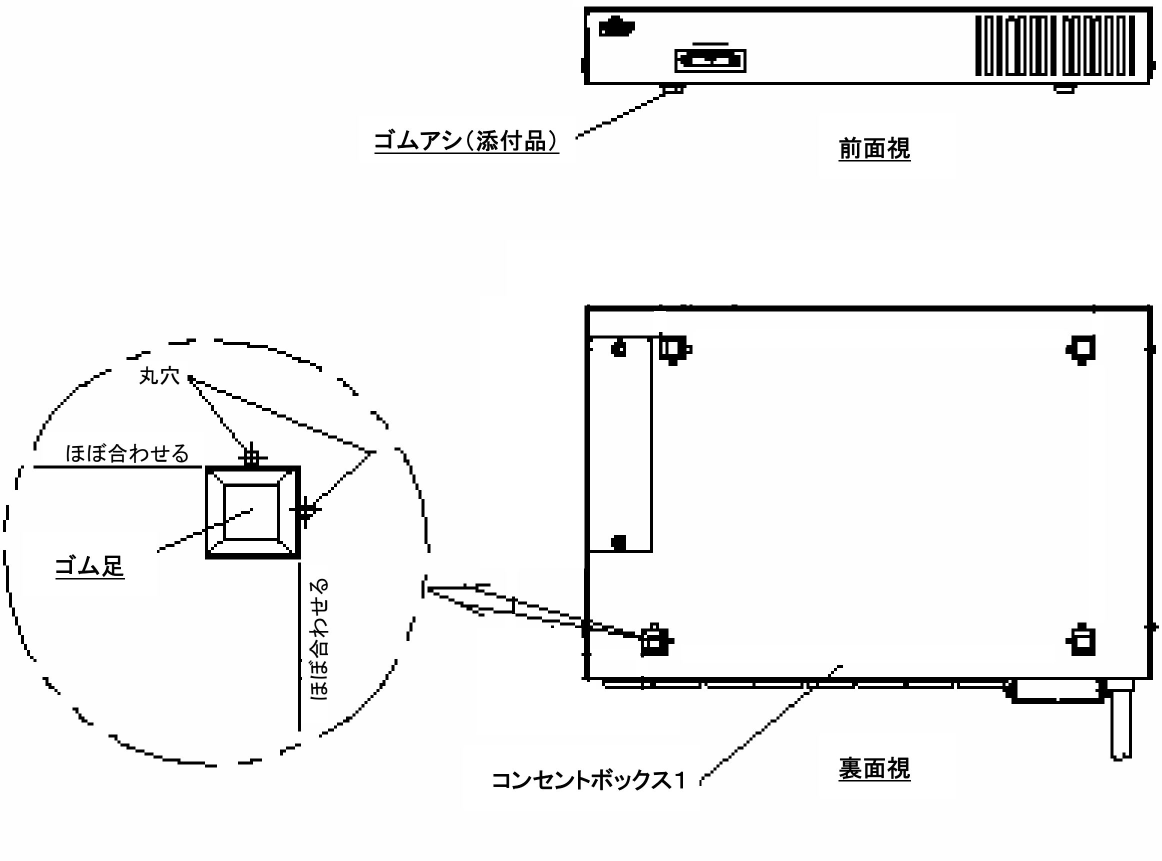
添付品のゴム足は、本装置を机上などに平置して運用する場合に用いてください。

取付け手順

１）本装置を裏返して下さい。

２）貼付け面を脱脂・清掃して下さい。

３）ゴム足４個を、側面を丸穴にほぼ合わせて貼付て下さい。



ゴム足の取付け図

付録２

ケーブル行き先表示ラベルの貼付方法

本ラベルは、本装置に接続するケーブルに貼付け、ケーブルの行き先を表示することでケーブル接続を容易にするために用いて下さい。

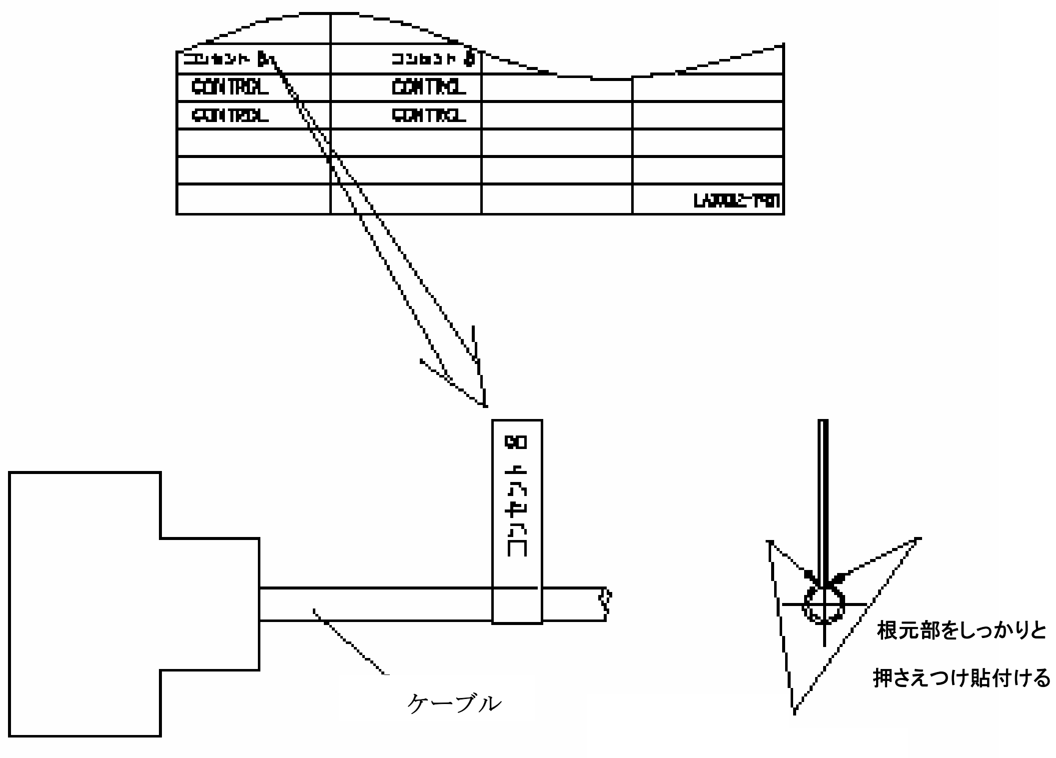
貼付け手順

１）ケーブルの貼付け面を脱脂・清掃して下さい。

２）表示する小ラベルをラベル本体から剥離し、ケーブルに図のように貼付けて下さい。

３）貼付け要領は、各ケーブルとも同様に行って下さい。

４）白紙の小ラベルは、接続機器のコネクタ名称等に合わせて手書きし、印刷済小ラベルと同様に活用して下さい。



行き先表示ラベルの貼付け図

富士通 PRIMERGY/PRIMEPOWER/S series
PW-PM1CB1 コンセントボックス1
取扱説明書 ＝2 版＝
LA91001-0185
発行日 2004 年 5 月
発行責任 富士通株式会社

・ 本書は、改善のために事前連絡なしに変更することがあります。
・ なお、本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権その他の権利については、当社はその責を負いかねます。
・ 無断転載を禁じます。
・ 落丁、乱丁についてはお取り替えいたします。

All Rights Reserved, Copyright © FUJITSU LIMITED 2008
Copyright 2008 FUJITSU ADVANCED ENGINEERING LIMITED